

I 平成21年度事業報告

1. 総括

盛岡市社会福祉事業団は、昭和49年社会福祉法人として設立され、盛岡市が設置した社会福祉施設等の管理運営業務を受託し、公設民営の長所を生かしながら、盛岡市の福祉行政と一体となって市民福祉の向上に寄与してきたところである。

平成21年度は、第1種社会福祉施設3施設、第2種社会福祉施設老人福祉センター25施設、児童（館）センター33施設、老人デイサービスセンター1施設、身体障害者福祉センター1施設、地域福祉センター1施設、知的障害者支援施設1施設のほか、公益事業施設として地区活動センター13施設、老人憩いの家4施設、世代交流センター1施設及び勤労青少年ホーム1施設合わせて84施設3付帯事業の管理運営及びふるさと雇用再生特別基金事業の業務委託事業を行った。

その管理運営にあたっては、健やかで心のかよう地域社会の形成をめざして、盛岡市はもとより、関係機関、団体等と緊密な連携のもとに、施設の多様性と地域センターとしての特性を踏まえ、利用者（児）の処遇の充実を図るとともに地域福祉活動の拠点として市民が等しく利用できるよう、適正かつ効率的な運営に努め、下記の事項を重点項目として運営を行ったほか、盛岡市からの委託を受け、ふるさと雇用再生特別基金事業の福祉作業所等販路拡大事業並びに市立保育園における発達支援保育支援事業を受託し、障害者福祉サービスの向上に向けた事業の展開に努めた。

また、障害者自立支援法の施行や指定管理者制度の趣旨を踏まえ、施設機能を十分に発揮させ、地域生活事業等を積極的に展開し多岐にわたる利用者のニーズに対応したサービスの向上に努めた。法人としては、事業団の自立運営を目指し「盛岡市社会福祉事業団の今後の方向性」の具現化を図り、事業団の中・長期計画を策定すべく、外部から経営コンサルタントを導入、事業団あり方検討委員会やプロジェクトチームを発足させ、盛岡市各担当課と連携を取りながら新生盛岡市社会福祉事業団の

あり方を全職員一体となり検討してきた。第一期指定管理期間における施設の事務事業の実績を基に、新規事業としてふるさと雇用再生特別基金事業の受託や日中一時支援事業など既存事業の拡大を行うと伴に、更には盛岡市図書館窓口業務及び移動図書館車運行业務の受託業者として指定を受けたところである。福祉サービス第三者評価など外部からの意見を取り入れ、サービスの向上と一層の経営基盤の見直し、職員のより一層の意識改革を取り進めながら盛岡市と緊密な連携のもと市民への福祉サービスの向上に努めた。

重点項目

- 1 入所者及び利用者（児）の自立・社会参加また、人を思いやる心の育成を目指し、専門的かつ総合的な処遇の充実。
- 2 施設を地域福祉活動の拠点として開放し、地域のコミュニケーションの推進。
- 3 職員の資質の向上を図るため、全職員の研修の強化。
- 4 入所者及び利用者（児）の安全確保と職員の健康管理、福利厚生の実施。
- 5 社会の変化に迅速に対応できる経営基盤の強化、職員の人材育成と経営意識の醸成。
- 6 公の施設の指定管理者として、自立経営・運営体の確立を目指し計画的に改革を推進。

2. 主な事業

ア 理事会

1 第1回理事会

(1) 日時 平成21年5月26日（火）

(2) 場所 盛岡市総合福祉センター 1階
レク室兼催事場

(3) 出席者 理事 10名 監事 1名

(4) 主な議決事項

- ① 平成20年度事業報告並びに一般会計及び特別会計決算報告について
- ② 平成21年度第一次資金収支補正予算について
- ③ 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団会計規則

の一部変更について

- ④ 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団公印規則
の一部改正について

2 第2回理事会

- (1) 日 時 平成21年9月28日(月)
(2) 場 所 盛岡市総合福祉センター 3階
子供会研修室
(3) 出席者 理事 10名
(4) 主な議決事項
① ふるさと雇用再生特別基金事業の業務委託契
約に係る専決処分の承認について
② 平成21年度第二次資金収支補正予算について
③ 施設長の任用専決の承認について

3 第3回理事会

- (1) 日 時 平成22年2月23日(火)
(2) 場 所 盛岡市総合福祉センター 1階
レク室兼催事場
(3) 出席者 理事 10名 監事 1名
(4) 主な議決事項
① 公の施設の管理運営に関する年度協定書に関
する変更協定に係る専決処分の承認について
② 公の施設の管理運営に関する基本協定書及び
年度協定書に関する変更協定に係る専決処分の
承認について
③ 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団定款の一
部変更について
④ 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団会計規則
の一部改正について
⑤ 平成21年度第三次資金収支補正予算について
⑥ 施設長の任用の同意について

4 第4回理事会

- (1) 日 時 平成22年3月24日(水)
(2) 場 所 盛岡市総合福祉センター 1階
レク室兼催事場
(3) 出席者 理事 10名 監事 1名
(4) 主な議決事項
① 盛岡市立津志田老人福祉センターの管理運営

に関する年度協定書に関する変更協定に係る
専決処分の承認について

- ② 平成21年度施設の管理運営に関する年度協
定書に関する変更協定について
③ 平成22年度指定管理に係る年度協定の締結
について
④ 盛岡市図書館窓口業務及び移動図書館車運
行業務委託契約について
⑤ 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団定款の
一部変更について
⑥ 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団会計規
則の一部改正について
⑦ 平成22年度事業計画並びに一般会計及び特
別会計資金収支予算について
⑧ 事務局長及び施設長の任用の同意について
⑨ 理事の同意について
⑩ 監事の選任について
⑪ 理事長の選任について
⑫ 副理事長及び常務理事の委嘱について

イ 法務局登記

- 1 事業の変更登記
平成21年6月3日登記完了
2 法人資産総額の変更登記
平成21年3月31日現在、
資産総額 347,495,211 円の登記を
平成21年5月28日完了

ウ 監事会の開催

定款18条第1項による監査及び出納調査が、次の
とおり実施された。

- (1) 日 時 平成21年5月20日(水)
(2) 場 所 盛岡市総合福祉センター 3階講習室
(3) 出席者 浅沼信一監事、工藤重信監事
(4) 内 容 平成20年度事業及び経理執行について監査

エ 盛岡市社会福祉事業団中・長期計画策定会議の開催

- 1 あり方検討委員会
第1回 平成21年 9月 9日(水)
第2回 平成21年12月25日(金)

第3回 平成22年 1月19日(火)

第4回 平成22年 3月 1日(月)

第5回 平成22年 3月19日(金)

2 プロジェクト検討会

第1回 平成21年10月20日(火)

第2回 平成21年11月25日(水)

第3回 平成21年12月17日(木)

第4回 平成22年 1月19日(火)

第5回 平成22年 3月 1日(月)

第6回 平成22年 3月19日(金)

3 職員説明会等

- (1) 中長期計画策定事前打合せ(川原経営総合センター)

平成21年 6月24日(水)

- (2) 中長期計画策定に係る職員説明会

平成21年 7月16日(木)

- (3) 中長期計画策定に係る現状分析報告会

平成21年 9月30日(水)

- (4) 中長期計画策定に係る経過報告会

平成22年 3月26日(金)

4 盛岡市社会福祉事業団のあり方に関する盛岡市との協議

- (1) 平成21年 8月28日(金)

- (2) 平成22年 2月 4日(木)

エ 事務・事業の状況

・事務、事業

日時	内容	会場
4.8	新採用職員研修会(非常勤職員)	総合福祉センター
4.13~	一般職員新任職員研修会	総合福祉センター
4.14	第1回施設事務職員研修会	総合福祉センター
4.15	津志田老人福祉センター 供用開始	津志田老人福祉センター
6.4~	北海道・東北ブロック社会福祉事業団連絡協議会事務局 局長会議	青森県青森市

6.9~	東日本Aブロック児童厚生員等研修会	茨城県日立市
6.19	第2回施設事務職員研修会	総合福祉センター
6.30	地域センター等新任職員研修会	総合福祉センター
7.2	北海道東北ブロック社会福祉事業団連絡協議会	岩手県盛岡市
7.3~	施設事務指導監査	各施設
7.9	第1回施設長補佐研修会	総合福祉センター
7.15	第1回児童厚生員研修会	総合福祉センター
8.5~6	一般職現任職員研修I	総合福祉センター
8.27~	社会福祉法人会計に関する研修	東京都
8.31	第1回施設長研修会	津志田老人福祉センター
9.7	第3回施設事務職員研修会	奥州市ヒロノ福祉パーク等
9.24	地域センター等パソコン設置に伴う職員研修会	リードコナン
9.28 10.5	第2回児童厚生員研修会	一戸町カナンの園、いわて子どもの森等
10.1	全国社会福祉事業団協議会中央研修	東京都
10.17 .18	全国児童館・児童クラブ岩手大会	いわて県民情報センター「アイーナ」
10.20	第2回施設長研修会	サンセール盛岡
10.22 .23	第43回全国社会福祉事業団大会	石川県金沢市
10.26	第2回施設長補佐研修会	津志田老人福祉センター等
11.5	第3回児童厚生員研修会	総合福祉センター
11.19	一般職施設長補佐・主任級職員研修会	総合福祉センター
12.2	第3回施設長研修会	津志田老人福祉センター
12.11	第3回施設長補佐研修会	総合福祉センター
12.14	商品企画力向上講座	千葉県千葉市

1. 19	第4回施設事務職員研修会	総合福祉センター
1. 25	「オンリーワン商品の見せ方&売り方」講座研修	千葉県千葉市等
1. 27	第4回児童厚生員研修会	総合福祉センター
2. 5	第4回施設長補佐研修会	総合福祉センター
2. 10	一般職員等冬季研修会	総合福祉センター
2. 10～ 15	もりおか福祉ブランドフェア開催	中三デパート盛岡店
2. 17	永年勤続表彰式を開催	総合福祉センター
3. 6	児童センターにおいて利用説明会を開催	各児童センター
3. 14 . 15	事業団職員採用試験	総合福祉センター

・サービス向上評価の実施等

日時	内 容	会 場
1. 18	福祉サービス第三者評価 訪問調査等受審	盛岡市立ひまわり 学園

・盛岡市図書館窓口業務等委託業務受託への状況等

日時	内 容	会 場
2. 8	盛岡市図書館窓口業務及び 移動図書館車運行業務委託 業者選定委員会へ参加	盛岡市都南総合支 所
2. 15	盛岡市図書館窓口業務及び移 動図書館車運行業務委託に 係る見積書を盛岡市へ提出	盛岡市あて
3. 8	盛岡市図書館窓口業務及び移動 図書館車運行業務委託業者と して予定通知を受理	盛岡市より

・福祉事業所等販路拡大事業の研修会企画開発状況

日時	内 容	会 場
10. 26	ビジネス・戦略の基本 を理解する研修を開催	盛岡市都南総合支 所
11. 19	弱者の戦略と必勝マーケ ティング研修を開催	盛岡市中央公民館
12. 22	90分で見える！新規顧客開拓 (広告)のワザ研修を開催	盛岡市より

1. 22	体験！フレームワーク研修 を開催	盛岡市中央公民館
2. 26	今日から楽しく実践！ミリ 行動宣言研修を開催	盛岡市中央公民館

オ 施設の管理運営

1. 平成21年度は、第1種社会福祉施設3施設、第2種社会福祉施設老人福祉センター25施設、児童(館)センター33施設、老人デイサービスセンター1施設、身体障害者福祉センター1施設、地域福祉センター1施設、知的障害者支援施設1施設のほか、公益事業施設として地区活動センター13施設、老人憩いの家4施設、勤労青少年ホーム1施設及び世代交流センター、合わせて84施設3付帯事業の管理運営及びふるさと雇用再生特別基金事業の業務委託を委託者の指導のもと地域住民及び施設利用者の理解と協力を得ながら施設設置目的を達成するため努力してきたところである。

2. 第1種社会福祉施設のけやき荘、ひまわり学園、かつら荘及び第2種社会福祉施設のうち、しらたき工房、身体障害者福祉センター、仙北老人デイサービスセンター、地域福祉センター、中央通勤青少年ホームについては、毎月16日を、その他の利用施設については、毎月25日を定例日として施設長会議を開催し、連絡調整にあたっている。

カ 職員研修

職員の資質の向上を図るため、事業団職員研修計画を策定し、計画的な研修を実施するとともに、岩手県立児童館いわて子どもの森、全国社会福祉事業団協議会主催等の研修会に積極的に派遣した。

キ 職員の福利厚生

職員の健康管理については、次のとおり健康診断を実施し、健康の保持に努めた。

検診名	受診者数	前年度
胸部検診	311名	291名
胃部検診	185名	183名
循環器検診	320名	292名
職業運転手健康診断	1名	2名
女子職員癌検診	143名	114名
肝炎ウイルス検査	4名	25名
前立腺検査	1名	43名

ク 災害事故防止対策

① 避難訓練の実施

管理施設の利用者の主体は、高齢者、障害者（児）、児童等であり災害時には機敏に避難できない者が多いので、避難訓練を定期的の実施するとともに、火災等の災害対策として消防法の定めるところにより、各施設ごとに防火管理者を定め、消防計画書を作成し所轄消防署に届け出た。

② 事故補償対策

ア 入所者（児）及び利用者の施設における事故補償の対応は、社会福祉施設賠償責任保険（補償金額 身体賠償1人1億円、1事故10億円、財物賠償1事故2千万円）に加入している。

イ 児童館における体育教室等の実施に際しては、保護者負担のスポーツ安全保険に加入するよう奨励してきた。

③ 専門業者による維持点検

ア 消防法に基づき消防設備等点検は、業者により年2回実施し、その結果については所轄消防署に報告している。

イ 施設の夜間警備については、業者委託を行い万全を期している（けやき荘を除く）ほか、入所施設においては、職員等の宿直方式をとっている。なお、身体障害者福祉センターは、盛岡市において業者と警備契約を行っている。

ウ 児童館においては、専門業者による遊具点検を年1回実施し、利用児童の安全に万全を期している。

ケ 施設整備等の整備

各施設設備の整備については、委託者と協議し盛岡市において実施しているが、維持管理上緊急を要する

20万円未満の修理等については、事業団各会計予算の緊急修理費の枠内で応急的な処理を実施した。